



プレスリリース: 2012年06月26日
トピック: 新製品情報

“自働サーバー” HP ProLiant Gen8に魅力的な価格のeシリーズを発表

-Gen8 for Everyone!に向けて、主力eシリーズと2P/32Cプロセッサ対応pシリーズを計6モデル追加-

2012年6月26日

日本ヒューレット・パッカード株式会社

日本ヒューレット・パッカード株式会社(略称: 日本HP、本社: 東京都江東区、代表取締役 社長執行役員: 小出 伸一)は本日、テクノロジー・ITインフラ・サービスを融合することで管理工数削減/時間短縮、ダウンタイム削減を実現する“自働サーバー”「HP ProLiant(エイチピー・プロライアント)サーバー Generation 8(以下、Gen8)」のラインアップを拡充します。自働サーバーの特長はそのままに管理性・可用性を備え、最新のインテル® Xeon® E5-2400 プロセッサを搭載したeシリーズを4機種、また自働サーバーの特長を実装した最大16コアのAMD Opteron™ 6200シリーズを搭載したpシリーズを2機種発表し、自働サーバーGen8をより多くのお客様にご提案いたします。

今回初投入となるeシリーズは、“運用管理性”、“基本的な可用性”、“3年標準保証”を備えつつ、導入しやすい価格で提供する新シリーズです。pシリーズと比較して30%*1低価格で、Gen8の特長であるライフサイクル全般の“自働化”を実現する先進の機能を標準で提供します。また、AMD Opteron 6200シリーズ採用のpシリーズは、2P/32Cのマルチコアによる圧倒的な並列処理特性を活かし、仮想化/HPC等のパフォーマンスニーズに適したシリーズです。これらのシリーズにより、より幅広いお客様に対して、自働サーバーの圧倒的な運用クオリティを、高いコストパフォーマンスで提供して参ります。

インテル Xeon プロセッサ E5-2400 製品ファミリーを搭載するHP ProLiantサーバー Gen8は、タワー型「HP ProLiant ML350e Gen8」(以下、ML350e Gen8)、1Uラックマウント型「HP ProLiant DL360e Gen8」(以下、DL360e Gen8)、2Uラックマウント型「HP ProLiant DL380e Gen8」(以下、DL380e Gen8)、およびブレード型「HP ProLiant BL420c Gen8」(以下、BL420c Gen8)の計4機種です。いずれも、「HP Integrated Lights Out 4 Management Engine」(iLO 4) 標準搭載で、高いコストパフォーマンスを実現しています。前世代モデルの同等機種に比べ、CPUコア数やメモリ容量、ドライブ搭載数、ネットワーク機能などの性能強化を図り、大幅な価格性能比の向上を実現しています。またエンタープライズ用途に必要とされる、電源、ファンの冗長化対応、ホットプラグ対応などの可用性機能を実装しており、さらに3年パーツ保証/オンサイト保守を標準保証としたシリーズです。

AMD Opteron 6200シリーズ搭載のHP ProLiantサーバー Gen8は、2Uラックマウント型「HP ProLiant DL385p Gen8」(以下、DL385p Gen8)、ブレード型「HP ProLiant BL465c Gen8」(以下、BL465c Gen8)の2機種です。いずれもiLO 4 標準搭載で、1プロセッサあたり最大16コアを実装可能なAMD Opteron 6200シリーズを最大2基搭載でき、サーバー統合、VDI(仮想デスクトップインフラストラクチャ)環境、HPCなどの利用の際に、高いコストパフォーマンスと生産性を提供します。

これら「HP ProLiantサーバー Gen8」に標準搭載されているiLO 4は、iLOが以前から提供しているリモート管理機能、電力管理・制御機能に加え、サーバー導入時間を大幅短縮する「HP Intelligent Provisioning」、OSに依存しないエージェントレス監視機能、全てのログを記録する「HP Active Health System」などの機能を標準で提供します。

*1: HP ProLiant DL380e Gen8とHP ProLiant DL380p Gen8の比較

製品名	希望小売価格	販売開始日
HP ProLiant ML350e Gen8	171,150円 (税抜163,000円)	6月26日
HP ProLiant DL360e Gen8	216,300円 (税抜206,000円)	6月26日
HP ProLiant DL380e Gen8	234,150円 (税抜223,000円)	6月26日
HP ProLiant BL420c Gen8	372,750円 (税抜355,000円)	6月26日
HP ProLiant DL385p Gen8	381,150円 (税抜363,000円)	6月26日
HP ProLiant DL465c Gen8	392,700円 (税抜374,000円)	6月26日

<「ML350e Gen8」の特徴>

タワー型エントリーサーバーの「ML350e Gen8」は、インテル Xeon プロセッサー E5-2400 製品ファミリーを最大2基16コア (2P/16C) 搭載し、3.5型HDDを最大18台 (最大容量54TB)、または2.5型HDDを最大24台 (最大容量24TB) まで搭載可能です。標準メモリは12スロット、最大クロックはDDR3-1600に対応し、最大192GBメモリを搭載可能です。

<「DL360e Gen8」の特徴>

1Uラックマウント型エントリーサーバーの「DL360e Gen8」は、インテル Xeon プロセッサー E5-2400 製品ファミリーを最大2基16コア (2P/16C) 搭載し、3.5型HDDを最大4台 (最大容量12TB)、または2.5型HDDを最大8台 (最大容量8TB) まで搭載可能です。標準メモリは12スロット、最大クロックはDDR3-1600に対応し、最大384GBメモリを搭載可能です。ネットワークは、1Gb Ethernetを4ポート標準搭載しています。

<「DL380e Gen8」の特徴>

2Uラックマウント型エントリーサーバーの「DL380e Gen8」は、インテル Xeon プロセッサー E5-2400 製品ファミリーを最大2基16コア (2P/16C) 搭載し、3.5型HDDを最大14台 (最大容量42TB)、または2.5型HDDを最大27台 (最大容量27TB) まで、大量のディスクをフレキシブルな構成で搭載可能です。標準メモリは12スロット、最大クロックはDDR3-1600に対応し、最大384GBメモリを搭載可能です。ネットワークは、1Gb Ethernetを4ポート標準搭載しています。

<「BL420c Gen8」の特徴>

ブレード型エントリーサーバーの「BL420c Gen8」は、インテル Xeon プロセッサー E5-2400 製品ファミリーを最大2基16コア (2P/16C) 搭載し、標準メモリは12スロット、最大クロックはDDR3-1600に対応し、最大384GBメモリを搭載可能です。ネットワークはFlexibleLOM (10Gb CNA/10Gb NIC/1Gb NIC) に対応しています。

<「DL385p Gen8」の特徴>

2Uラックマウント型サーバーの「DL385p Gen8」は、AMD Opteron 6200シリーズを最大2基搭載 (2P/32C) し、3.5型HDDを最大12台 (最大容量36TB)、または2.5型HDDを最大25台 (最大容量25TB) まで搭載可能です。標準メモリは24スロット、最大クロックはDDR3-1600に対応し、最大768GBメモリを搭載可能です。ネットワークは、FlexibleLOM (10Gb CNA/10Gb NIC/1Gb NIC) に対応しています。

<「BL465c Gen8」の特徴>

ブレード型サーバーの「BL465c Gen8」は、AMD Opteron 6200シリーズを最大2基搭載 (2P/32C) できます。標準メモリは16スロット、最大クロックはDDR3-1600に対応し、最大512GBメモリを搭載可能です。ネットワークは、FlexibleLOM (10Gb CNA/10Gb NIC/1Gb NIC) に対応しています。

■新製品に関する製品情報は以下のURLを参照してください。

http://www.hp.com/jp/proliant_20120626

■製品写真ライブラリ (画像データは以下のURLからご覧になれます)

・HP ProLiant サーバー

<http://h50146.www5.hp.com/info/newsroom/library/proliant/>

・HP BladeSystem

<http://h50146.www5.hp.com/info/newsroom/library/bladesystem/>

■日本HPプレスルーム

<http://www.hp.com/jp/pressroom/>

#

文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

■お客様からのお問い合わせ先:

カスタマー・インフォメーションセンター TEL: 03-6416-6660

ホームページ: <http://www.hp.com/jp/>

PDFファイルをご覧いただくには、Adobe® Reader® が必要です。
[アドビシステムズ社のウェブサイト](#)より、ダウンロード (無料) の上 ご覧ください。
